

国際会議から 第15回アジア・オセアニア地球科学連合大会

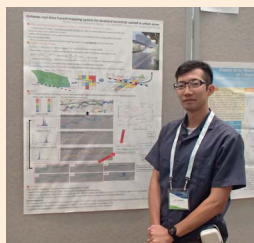
本国際会議は地球科学に関する会議で、惑星科学、大気科学、水文科学などが主なセッションとなっています。第1回(2004年)～第3回(2006年)にはシンガポールで開催され、第4回以降はシンガポールとその他のアジア・オセアニア地域とで開催となっており、今年はホノルルで行われました。

筆者は大気科学 (Atmospheric Sciences) のセッションにおいて、浸水シミュレーションの精度検証および鉄道の分野における解析結果の活用方法について、ポスター発表を行いました。聴講者と「鉄道事業者へのデータの受け渡し方法」や「解析の精度」などについて、自国の鉄道や気象状況などの話を交えながら議論を行うなど、有意義な時間を過ごすことができました。

海岸近くに位置する学会会場周辺では、滞在期間を通し



学会会場の様子



発表の様子



馬目 凌
防災技術研究部
地盤防災研究室
研究員

ておおむね快晴でしたが、わずか数km離れた山沿いは雲に覆われており、雨が降っていることも多く、その地域ならではの気候を肌で感じる事が出来ました。

本報告の内容の一部は、総合科学技術・イノベーション会議のSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)「レジリエントな防災・減災機能の強化」(管理法人:JST)により実施したものです。

正式名称: The 15th Annual Meeting for Asia
Oceania Geosciences Society 2018
開催国: アメリカ合衆国(ホノルル)
期間: 2018/6/3-8
主催: Meeting Matters International Pte Ltd
開催頻度: 年1回
次回開催予定: 2019/7/28-8/2 シンガポール
ホームページURL: <http://www.asiaoceania.org/society/index.asp>